

9月1日・防災の日に、イベント開催 “ひとを助ける。自分を守る。” 災害ボランティアの全国ネットワークに向けて

災害ボランティア
検定
始まります。



日本では、「ボランティア元年」と呼ばれた阪神淡路大震災をきっかけに、地震に限らず水害や豪雪、竜巻など、大規模な被災現場に県外からの応援が駆けつけるという、独自の災害ボランティア文化が動き始めました。

東日本大震災でその動きは、学生、企業、外国人にまで広がり、災害ボランティアが再び社会現象となり、災害支援の大きな担い手として活躍しました。一方、「ボランティアに行ったら迷惑になるのでは?」と、当初たくさん的人がとまどいを感じていたのも事実です。

ピースボート災害ボランティアセンター(PBV)では、この

9月から災害支援の基礎知識を身につけるため、オンラインで受験できる「災害ボランティア検定」を始めます。また、被災現場や地域でのボランティア・リーダーの人材育成に取り組み、広域でのボランティア派遣システムの構築に向けて動き出します。

行政や自衛隊・医師・コーディネーターなどの専門家だけでなく、いま一人ひとりが「防災・減災」を自分のこととして考え始めています。89年前に関東大震災が起った9月1日・防災の日、神戸や東北、海外での被災体験・救援経験を持つゲストらと「ボランティアにできる防災・減災」を考えてみませんか。



【日 時】2012年9月1日[土]18時30分～20時30分

【場 所】角筈区民ホール(新宿区西新宿4-33-7)

【参加費】一般:800円／PBVサポート会員:500円

【定 員】200名(要予約)

【予約先】ピースボート災害ボランティアセンター

TEL:03-3363-7967(10時～19時／土日祝休み)

URLはコチラ▶http://pbv.or.jp/lecture_seminar/yoyaku-120901.html

【会場までのアクセス】

新宿駅西口から(京王バス)

新都心循環バス「パークハイアット東京前」下車

中野駅行、または中野車庫行「十二社池の上」下車

大江戸線「都庁前」A5出口より徒歩10分



【当日プログラム】

第1部 語り部

「宮城県北部地震、東日本大震災、台風15号を振り返る」

[登壇者]

阿部紀代子さん(宮城県石巻市在住・「八幡家」女将)

第2部 災害ボランティア体験談

「地震、水害、豪雪 ボランティアの現場で見たこと、感じたこと」

[登壇者]

東日本大震災・炊き出しボランティア経験者

東日本大震災・避難所サポートボランティア経験者

新潟豪雪被害・雪かきボランティア経験者

九州北部豪雨・泥だし、清掃ボランティア経験者など

第3部 ゲスト鼎談

「人が人を支援する 災害時のボランティア・セーフティーネット」

[登壇者]

近藤誠司さん(NHK大阪放送局専任ディレクター)

長谷部治さん(神戸市社会福祉協議会)

山本 隆(ピースボート災害ボランティアセンター代表理事)

【登壇者プロフィール】



阿部紀代子(あべ・きよこ)

石巻市中央にある大正2年創業の老舗日本料理「八幡家」の女将。店舗は東日本大震災によって被災し、本年7月によくやく再開を果たした。震災以前より、街づくりに積極的に関わる(株)街づくりまんぼう取締役を務める。震災後は近隣約50世帯の自宅避難者のまとめ役として活動。多くのボランティアを受け入れた。



近藤誠司(こんどう・せいじ)

2010年NHKスペシャル『MEGAQUAKE(メガクエイク)』で科学技術映像祭・内閣総理大臣賞受賞。17年前の1月17日、阪神・淡路大震災の当日から現地を取り材して以来、数々の災害報道を経験し、地震に関する「NHKスペシャル」の企画・制作を続けている。人と防災未来センターのリサーチ・フェロー。京都大学大学院情報学研究科博士後期課程で災害報道のありかたに関して研究。防災士、社会貢献活動支援士。



長谷部治(はせべ・おさむ)

神戸市社会福祉協議会・主事。学生時代、阪神淡路大震災にボランティアとして神戸市長田区に長期滞在、その後も新潟中越地震、豊岡水害など、各地で災害ボランティアセンター運営に関わった。災害ボランティア活動支援プロジェクト会議の臨時委員や、日本ボランティアコーディネーター協会理事なども歴任するなど、「ボランティア元年」以降の災害ボランティアに詳しい。



山本 隆(やまもと・たかし)

NGOピースボートの寄港地担当者として世界100ヶ国以上で国際交流プログラムづくりを担当。西宮の実家も被災した95年の阪神淡路大震災をきっかけに、新潟、トルコ、台湾、パキスタン、スリランカなど国内外の多くの現場で災害支援を行った。東日本大震災後は、ピースボート災害ボランティアセンターを設立し、約7万人を越えるボランティアが活動する仕組みづくりに奔走した。

【主催・お問い合わせ】

photo:Mitsutoshi Nakamura, Yoshinori Ueno

ピースボート災害ボランティアセンター ☎03-3363-7967

東京都新宿区高田馬場3-13-1-B1 FAX:03-3362-6073 WEB:<http://pbv.or.jp/>

受付:10時～19時 定休日:土日祝